

学校番号 5

秋田北鷹高等学校 中期ビジョン（5か年計画）

I 本校が目指す姿

① 学校の現状や課題

平成23年4月に開校した北秋田市唯一の総合制高等学校である。基本理念として「多様なコースの設置と体験重視及びアグリビジネス教育の充実により新しい時代を創造する人間を育成する」ことを掲げている。普通科、農業科が設置され、広範囲の地域から様々な目標をもった生徒が集まり、多様な学習活動を行っている。複数の学科やコースをもつ学校の特色を活かし、地域の課題を発見し、全体的な取組で地域を担う資質・能力を育成するため、地域と連携・協働した教育活動、カリキュラムマネジメント、学科間連携、キャリア教育を深めていくことが必要である。

② 学校を取り巻く将来の状況の予測

北秋田市唯一の高校であり、様々な進路希望を持つ生徒が入学してくる。したがって地域の教育資源を活用し、地域や関係機関と連携した教育活動に取り組み、特色ある教育活動を展開することが、より一層求められる。

部活動では全国的に活躍するスキー部、フェンシング部をはじめとする各部の活躍があり、県内外から入学者を迎えることが期待される。

北秋田地区の中学校卒業生数は、年々減少傾向にあり、少子高齢化が加速する北秋田地区において今まで以上に地域を支え、地域に活力を与える役割が求められる。

③ スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー 「目指す生徒像」

地域の核として21世紀の県北地区に活力を与える学校を目指す。少子高齢化が進むこの地域を支える人材の育成が求められるため、次にあげる資質・能力の育成を目指す。

- 1 自主自律の精神のもとに、主体的に行動し何事にも挑み続ける生徒を育成する
- 2 幅広い知識・教養を身に付け、自己の進路希望を実現できる生徒を育成する
- 3 探究心を持ち、持続可能な地域社会の実現に向け積極的に行動し、郷土の発展に貢献できる生徒を育成する
- 4 自然環境や農業に関心を持ち、環境活動のできる生徒を育成する

カリキュラム・ポリシー 「本校の学び」

	1 年	2・3 年	進 路
普 通 科	特別進学コース 1 学級	特進コース文系	文系の4年制大学等への進学を目指す 人文科学系・社会科学系等
		特進コース理系	理系の4年制大学等への進学を目指す 自然科学系・医療系等
	3 学級	総合進学コース	文系の私立大学、短期大学および専門学校等 への進学を目指す
		スポーツ 公務員コース	文武両道を目指し、高い競技レベルで活躍す る選手・指導者の育成を目指す 公務員試験への合格を目指す
		キャリアコース	民間への就職、専門学校への進学を目指す

普通科では多様なコースを設置し、個々に応じた教育の充実により新しい時代を創造する人間の育成を目指している。特別進学コースは、1年次より国公立大学等の4年制大学への進学を目指すカリキュラムを編成している。その他のコース（総合進学コース、スポーツ公務員コース、キャリアコース）は、2年次から選択することにより、幅広く進路実現に向けて対応している。

農 業 科	生 物 資 源 科 1 学級		農林業の知識を身につけ、大学・短期大学・ 専門学校への進学、技術系公務員、民間企業 への就職を目指す
	緑地環境科 1 学級	森林環境コース	
		環境土木コース	

生物資源科では1年次に農業に関わる全ての部門を体験的に学習し、2年次から専門的に学びたい部門を選択し、その分野でのプロジェクト学習（研究活動）を通し深化させ、地域農業後継者の育成を目指している。

緑地環境科では1年次から森林環境と環境土木のコースに分かれ、林業や土木の分野について3年間を通し専門的に学習する。2年次からは、専門性を生かしたプロジェクト学習（研究活動）を通し学習内容をより深化させ、将来のエンジニアやフォレスターの育成を目指している。

アドミッション・ポリシー 「求める生徒像」

- 1 高い理想を掲げ、自ら学ぶ意欲に溢れる生徒
- 2 逞しい精神力と体力を培い、未来を切り開く生徒
- 3 品性に富み、規律正しく主体的に行動する生徒
- 4 広い視野と高い表現力を持ち、国際社会で活躍できる生徒
- 5 郷土の歴史や文化を理解するとともに、活力に満ちた郷土づくりにかかわる生徒
- 6 豊かな感性を持ち、科学的・論理的に思考できる生徒

Ⅱ 5年間を通しての具体的な目標と取組

① 5年間を通しての具体的な目標



- 1 一人ひとりの可能性を引き出し、個性を伸ばす
 - 明確な目標を持って部活動に参加し、何事にも積極的に取り組む力を育成する
 - 全国大会レベルの競技力と人間力、地域振興に貢献できる力を育成する
- 2 多様な学習活動を通して学力を定着させ、自己の進路希望を実現させる
 - 大学受験・公務員受験に対応できるカリキュラム・個別指導の充実を図る
 - 生徒の検定取得を支援するため、各科・コースに応じた学習指導の強化を図る
- 3 地域社会との連携を深め、郷土の発展に貢献しグローバル社会に対応できる人材を育成する
 - 地元自治体等と連携し、地域課題解決学習を通じたキャリア教育を組織的かつ計画的に推進する
 - 体験型の防災教育を通して、地域の防災に貢献する
 - ICTを用いて課題解決力を身に付ける
- 4 環境や農業に関心を持ち、自然環境に配慮した行動ができる人材を育成する
 - SDGsを意識した活動を展開する
 - 普通科、農業科の教科横断的な学習及び活動を創出する
 - 農業クラブ全国大会出場を目標とし、参加種目での優秀賞1以上の獲得を目指す

② 目標を達成するための具体的な方法、取組等について



- 1 一人ひとりの可能性と個性の伸長について
 - 外部コーチ制の利用
 - 部活動指導体制の充実
 - 複数顧問制
 - 生徒一人ひとりに寄り添った指導
- 2 確かな学力の定着と進路希望の実現について
 - 組織的な指導体制の確立
 - 授業のユニバーサルデザイン化
 - ICTの活用による学習や行事の充実
 - 「受け取る力」の向上と発信する力の育成
- 3 地域社会との連携を深め、郷土の発展に貢献するとともに、グローバル社会に対応できる人材を育成することについて
 - 専門的な知識・技能を有する人材を活用した探究活動の展開とキャリア教育の充実
 - 地域住民や消防本部と連携して行う体験型の防災訓練の実施
 - インターネットを活用した国際交流による、国際教育の推進
- 4 環境や農業に関心を持ち、自然環境を大切にする人材を育成することについて
 - SDGsに関わる課題研究への取組
 - 探究活動の校内発表会を通じた、普通科と農業科の相互理解の深化
 - 全国大会を目指した各部門での研究活動や農業鑑定競技会等への取組